



喫煙が原因で死亡する割合(%) - 男

- 昔からタバコは「万病の元」といわれている。このことは、世界で実施された数多くの研究により、確認されている。
- わが国で26万人を対象に実施された平山らの追跡調査の結果によると、喫煙は喉頭がんの原因の95%以上を占めるほか、肺がんでは約70%、動脈瘤や食道がん、肺気腫では約50%、胃潰瘍やくも膜下出血、虚血性心疾患では約40%を占めている(以上、男性の成績)。
- これらのことから、喫煙は多くの生活習慣病の原因として大きく関わっていることがわかる。